

海外現地法人四半期調査にみる
**主要地域（米・中・欧・ASEAN10）
における現地法人の状況**

※ 調査時点は2022年3月末



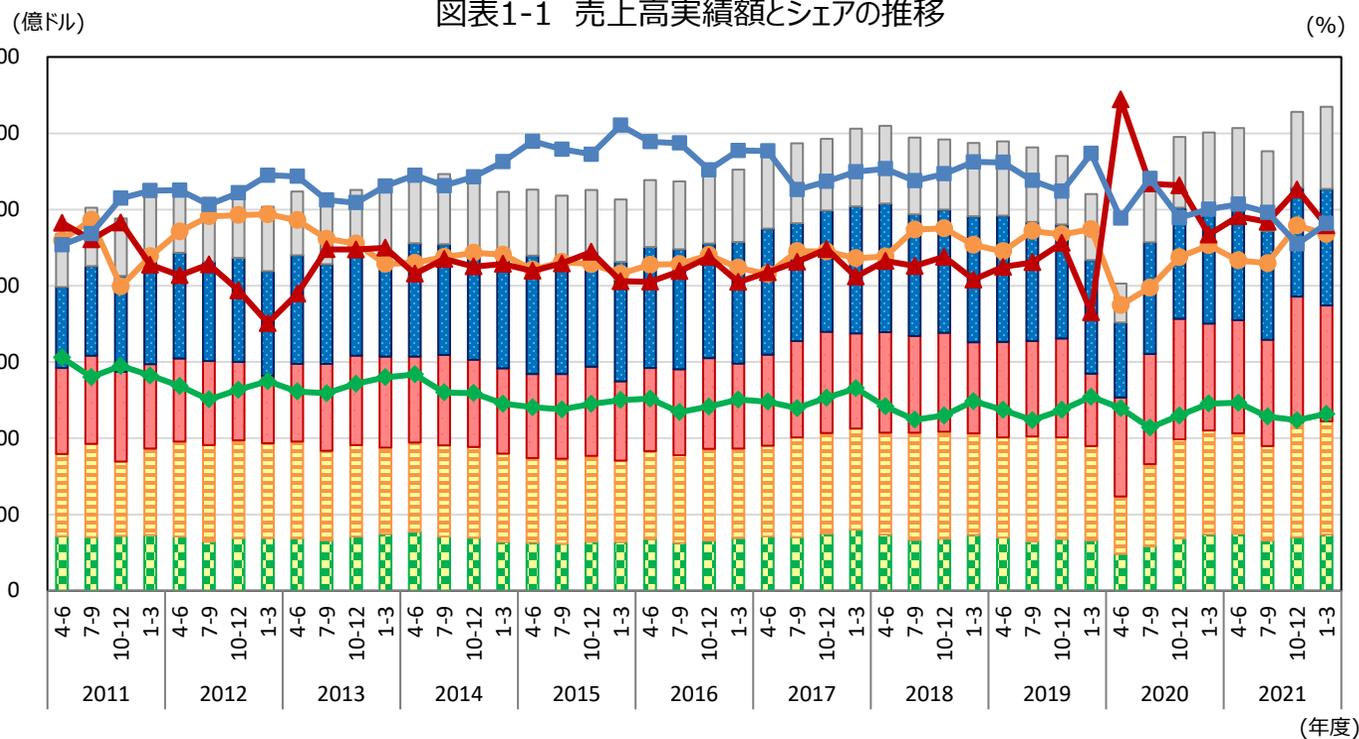
2022年6月28日

調査統計グループ 企業統計室

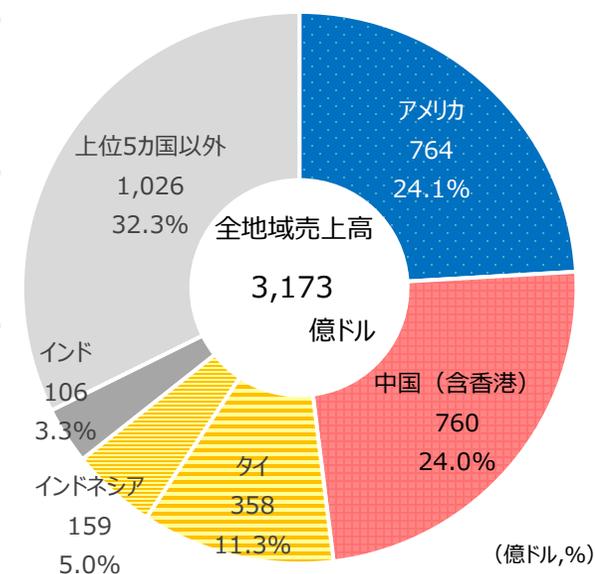
1 売上高の状況

- 2022年1-3月期の全地域の売上高は、3,173億ドル（前年同期比 3.6%）。
- 国別にみると、売上高が最も大きいのは、米国 764億ドル（構成比 24.1%）、次いで、中国 760億ドル（同 24.0%）、タイ 358億ドル（同 11.3%）と続いている。

図表1-1 売上高実績額とシェアの推移



図表1-2 売上高 国別構成割合 (2022年1-3月期)



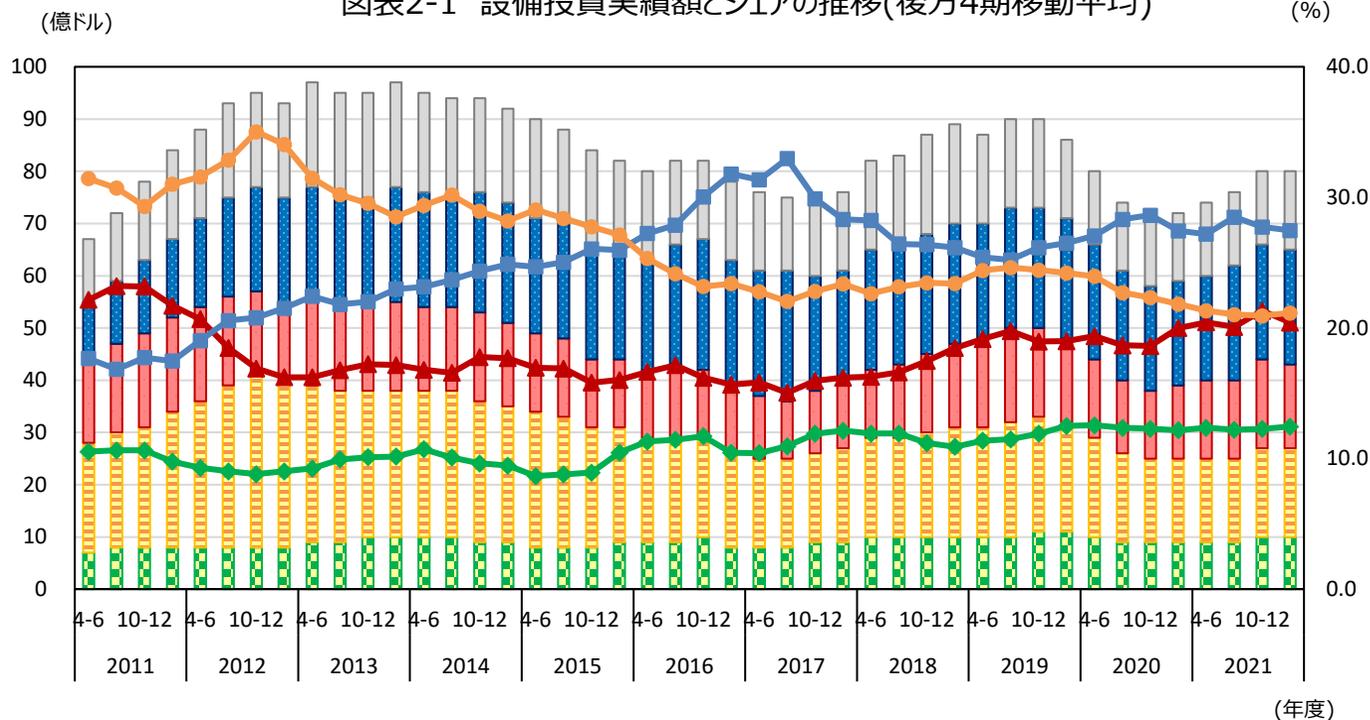
■ 欧州 ■ ASEAN10 ■ 中国(含香港) ■ 米国 ■ その他
—● 欧州シェア (右目盛り) —● ASEAN10シェア(右目盛り) —● 中国(含香港)シェア(右目盛り) —● 米国シェア (右目盛り)

※ASEAN10: インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、カンボジア、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス

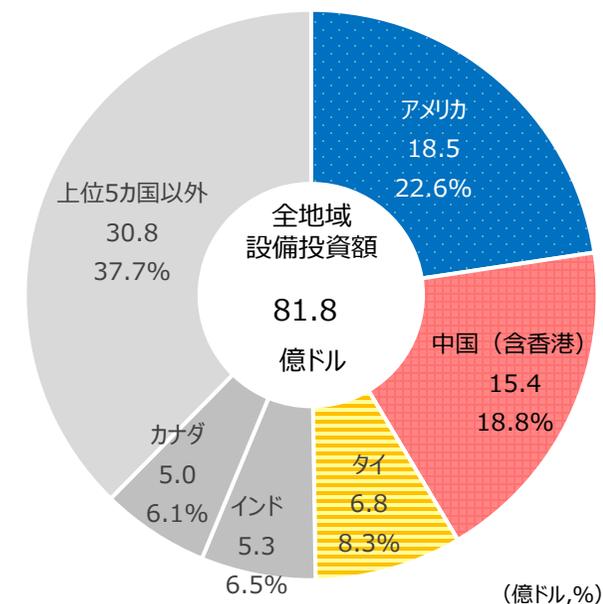
2 設備投資額の状況

- 2022年1-3月期の全地域の設備投資額は、81.8億ドル（前年同期比 ▲4.2%）。
- 国別にみると、設備投資額が最も大きいのは米国 18.5億ドル（構成比 22.6%）、次いで中国 15.4億ドル（同 18.8%）、タイ 6.8億ドル（同 8.3%）、インド 5.3億ドル（同 6.5%）と続いている。

図表2-1 設備投資実績額とシェアの推移(後方4期移動平均)



図表2-2 設備投資額 国別構成割合
(2022年1-3月期)



※図表2-1の数値は後方移動平均値のため、図表2-2の数値と異なることに注意。

3 米国における現地法人の状況

- 2022年1-3月期の米国の売上高は 764億ドル（前年同期比 0.9%）。設備投資額は 18.5億ドル（同 ▲8.9%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が減少したものの、電気機械などが増加し、3期ぶりのプラス。
- 設備投資額は、輸送機械などが減少し、2期連続のマイナスとなった。

図3-1 米国 業種別売上高の寄与度 (前年同期比)

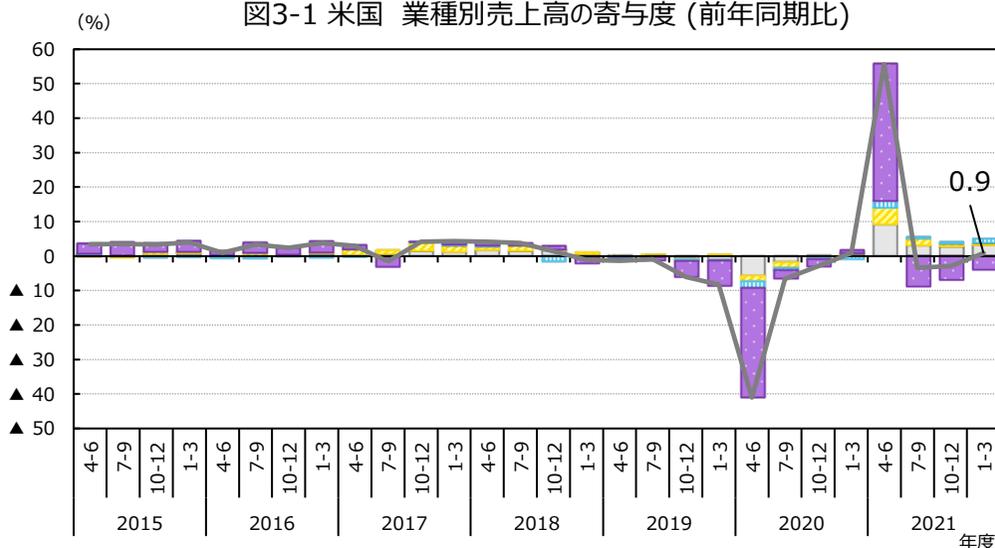


図3-2 米国 業種別設備投資額の寄与度 (前年同期比)

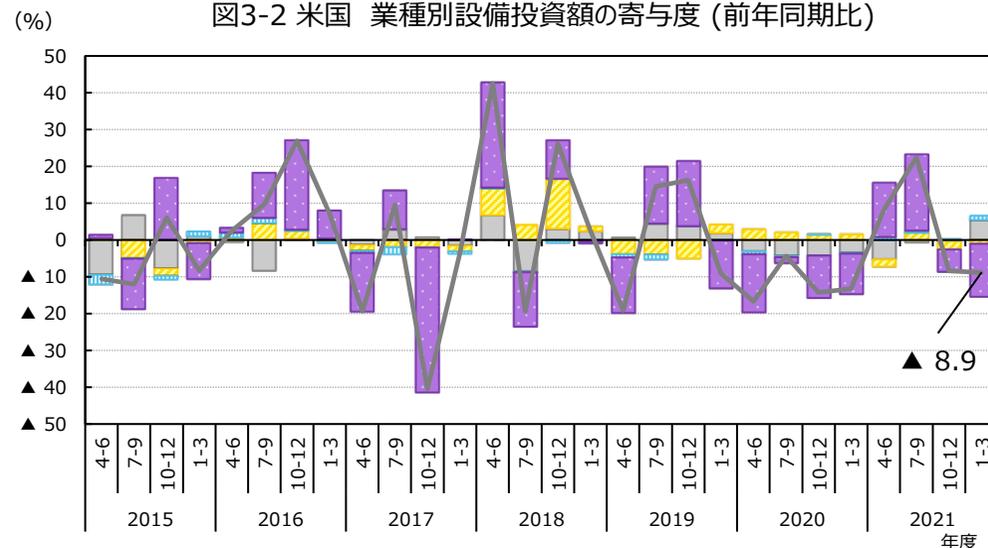
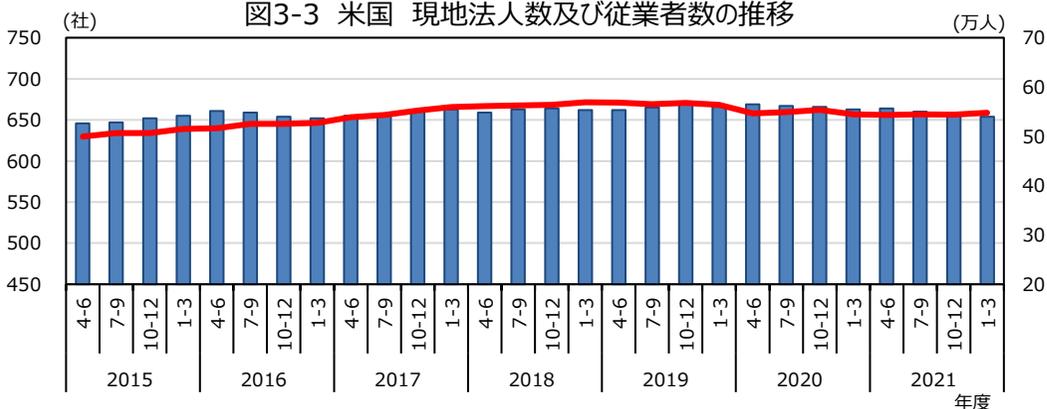


図3-3 米国 現地法人数及び従業員数の推移



輸送機械
 はん用等機械
 電気機械
 その他
 全業種

法人数 (左目盛り)
 従業員数 (右目盛り)

4 中国における現地法人の状況

- 2022年1-3月期の中国の売上高は 760億ドル（前年同期比 6.1%）。設備投資額は 15.4億ドル（同 ▲18.9%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械などが増加し、前期の横ばいをはさんで3期ぶりのプラス。
- 設備投資額は、輸送機械などが減少し、5期ぶりのマイナスとなった。

図4-1 中国 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

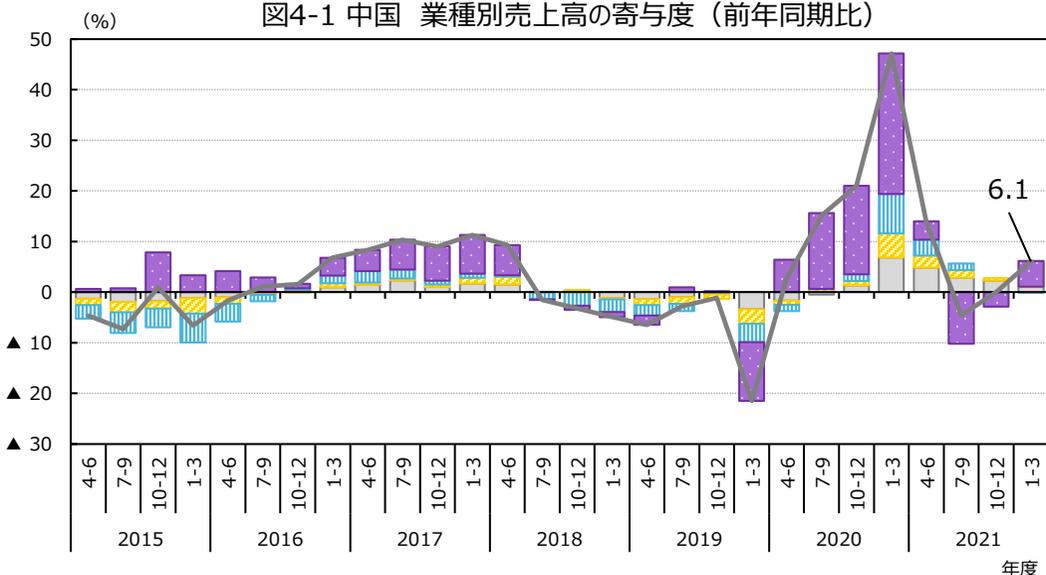


図4-2 中国 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

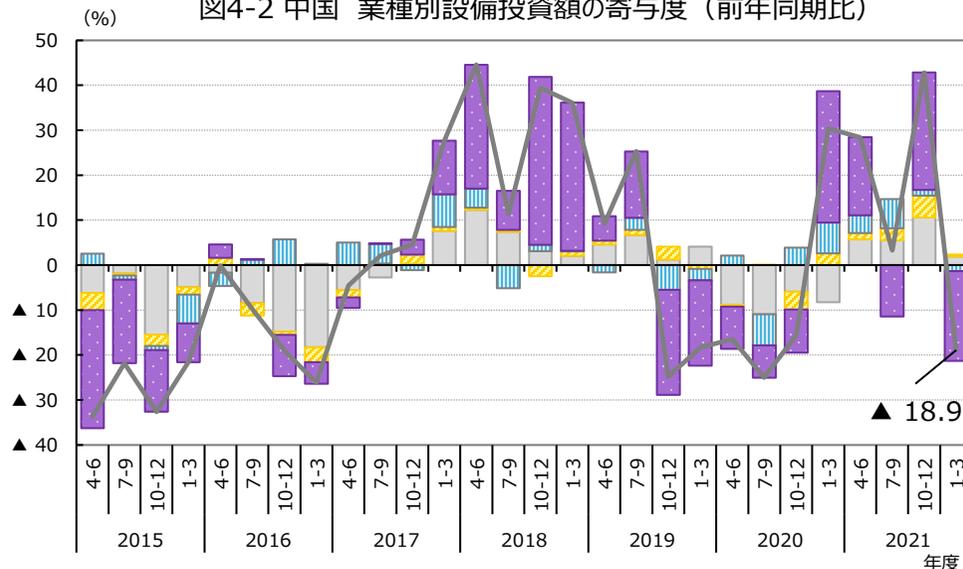
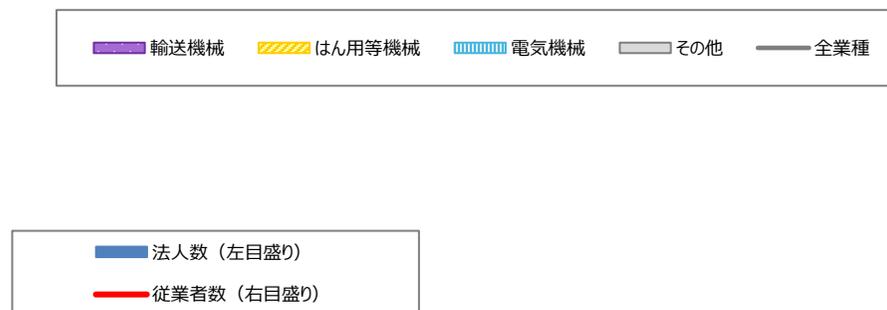


図4-3 中国 現地法人数及び従業者数の推移



5 欧州における現地法人の状況

- 2022年1-3月期の欧州の売上高は 368億ドル（前年同期比 ▲6.1%）。設備投資額は 10.8億ドル（同 0.7%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械などが減少し、2期連続のマイナス。
- 設備投資額は、輸送機械などが減少したものの、その他の業種が増加し、4期連続のプラスとなった。

図5-1 欧州 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

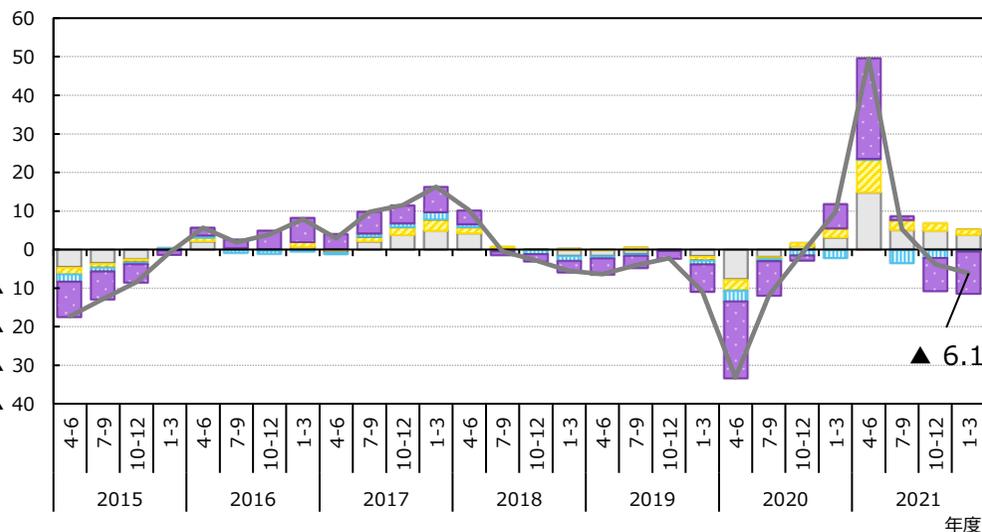


図5-2 欧州 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

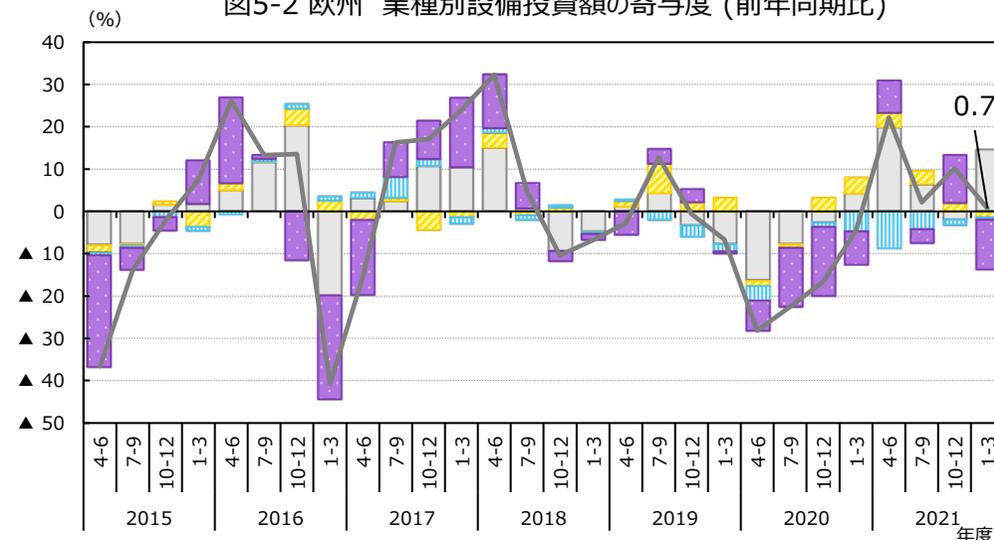
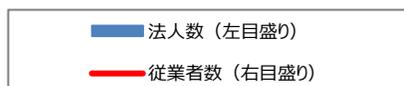


図5-3 欧州 現地法人数及び従業員数の推移



6 ASEAN10における現地法人の状況

- 2022年1-3月期のASEAN10の売上高は 742億ドル（前年同期比 8.8%）。設備投資額は 18.4億ドル（同 ▲0.5%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械などが増加し、5期連続のプラス。
- 設備投資額は、輸送機械などが増加したものの、その他の業種が減少し、4期ぶりのマイナスとなった。

図6-1 ASEAN10 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

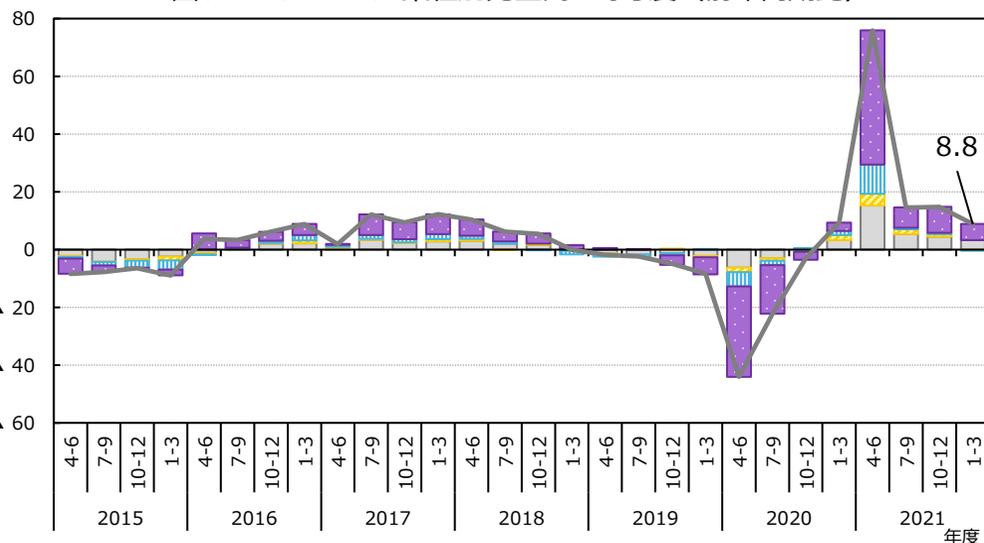


図6-2 ASEAN10 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

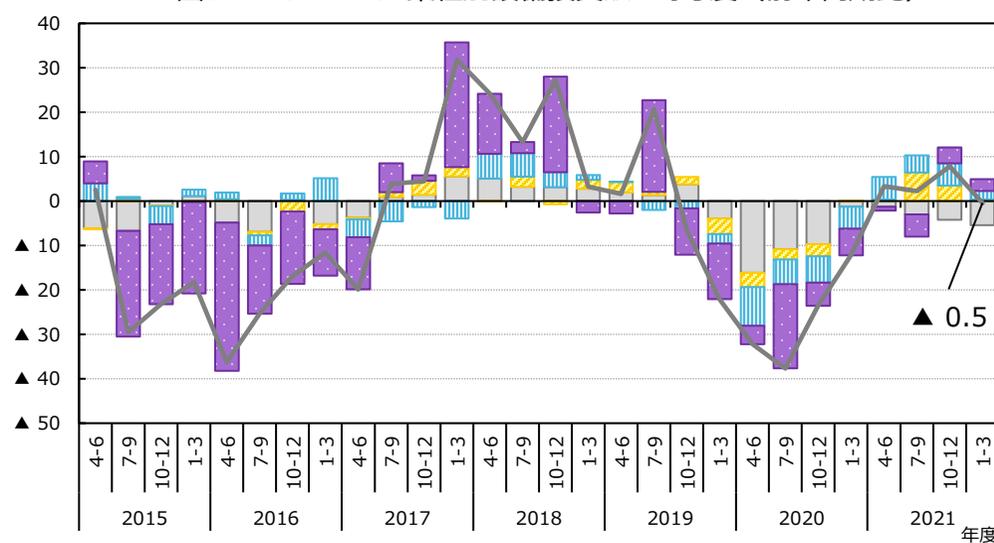
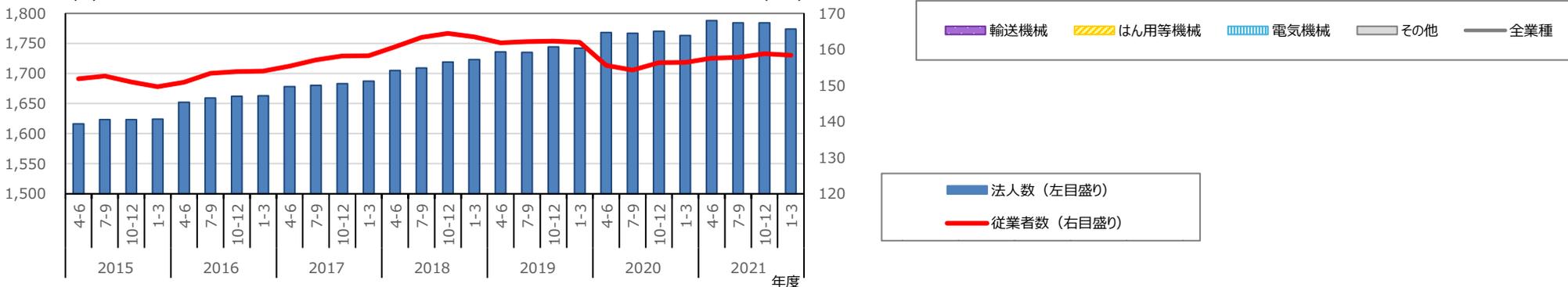
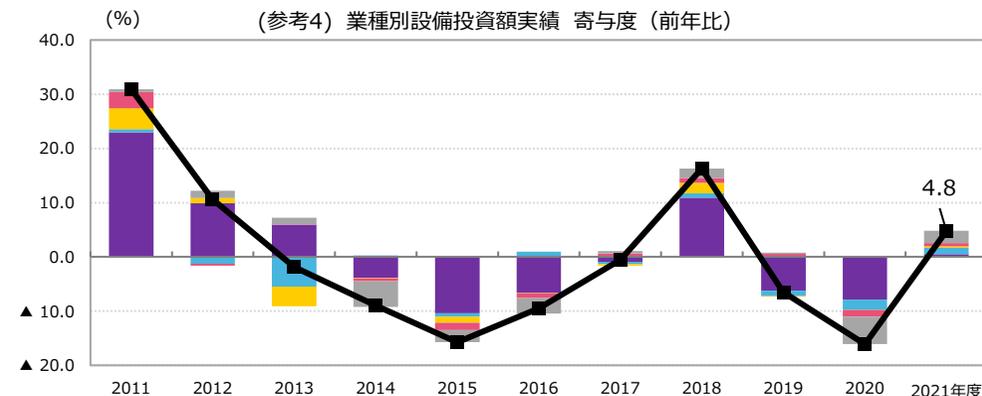
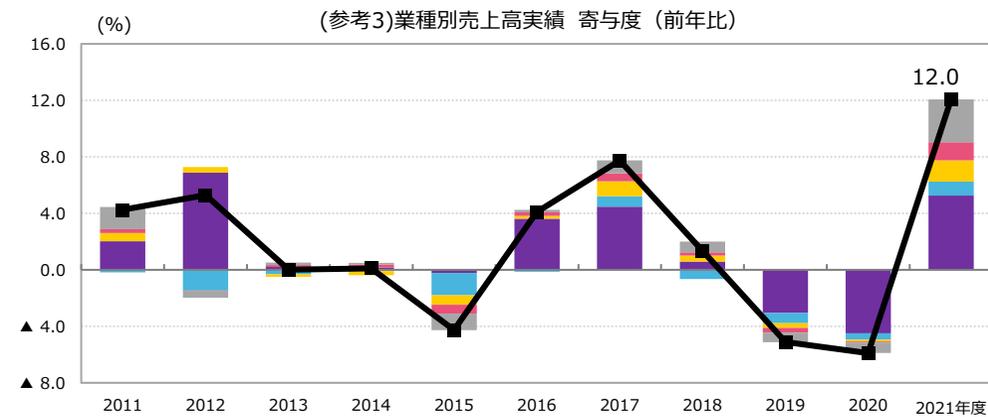
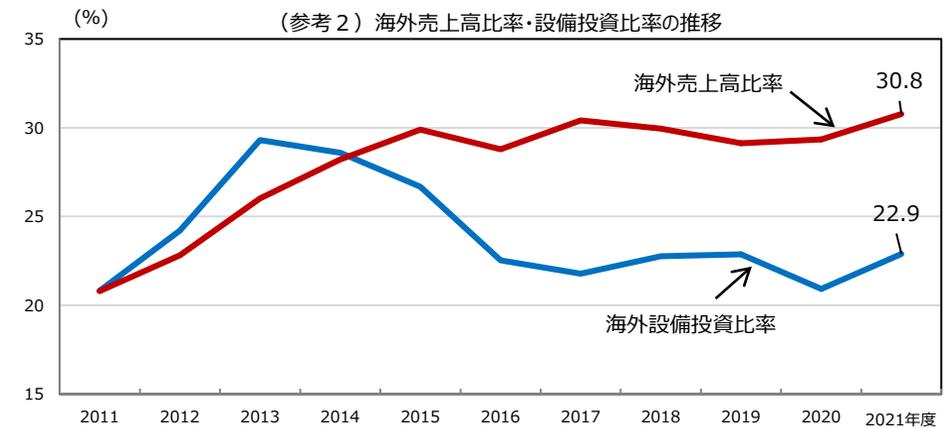
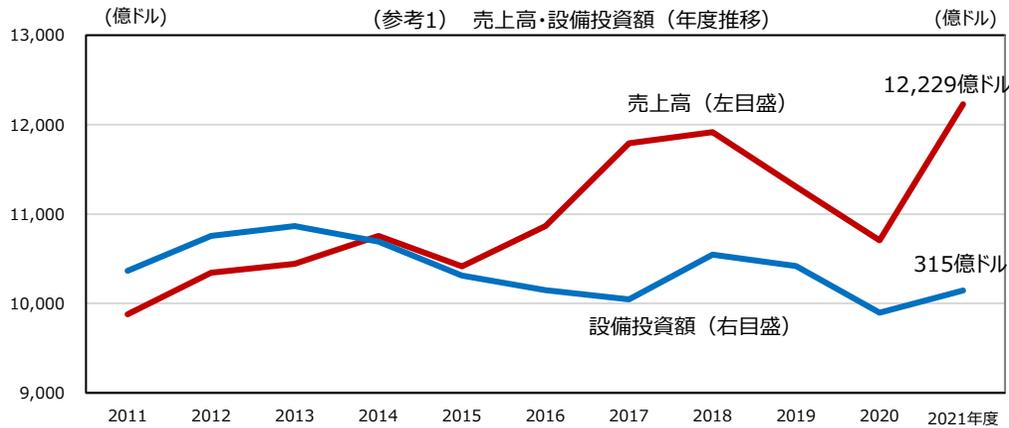


図6-3 ASEAN10 現地法人数及び従業員数の推移 (万人)



(参考) 年度ベースの製造業における売上高、設備投資額の推移

- 2021年度の売上高は1兆2,229億ドルで前年比+12.0%と3年ぶりの増加。
- 設備投資額は315億ドルで前年比+4.8%と3年ぶりの増加。
- 海外売上高比率は30.8%と2年連続の上昇。海外設備投資比率は22.9%と2年ぶりの上昇。



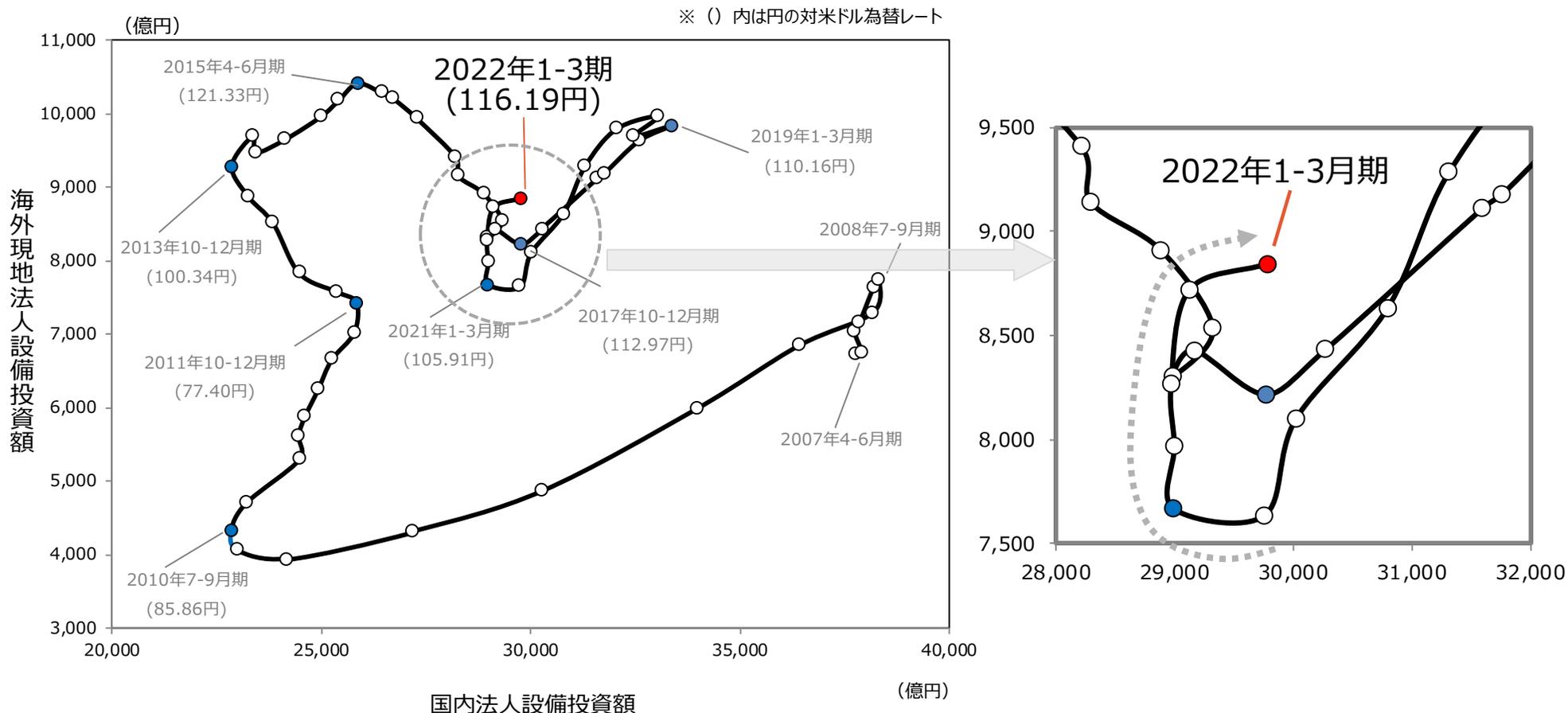
■ 輸送機械 ■ 電気機械 ■ はん用等機械 ■ 化学 ■ その他(主要4業種以外) — 全業種

※ 前年比は、前年度から継続して提出のあった現地法人の集計値を使って算出しています（当期において新規設立・廃業等が生じた現地法人を含む）。そのため実績値同士で求めた数値とは異なります。
 ※ 海外売上高比率 = 海外現地法人売上高 / (海外現地法人売上高 + 国内法人売上高 (製造業、資本金1億円以上))。
 海外設備投資比率 = 海外現地法人設備投資額 / (海外現地法人設備投資額 + 国内法人設備投資額 (製造業、資本金1億円以上))。
 ※ 国内法人売上高、国内法人設備投資額：法人企業統計 (財務省)

7 国内投資、海外投資の動き

- 製造業の設備投資額（後方4期移動平均）は、国内は増加、海外は微増。

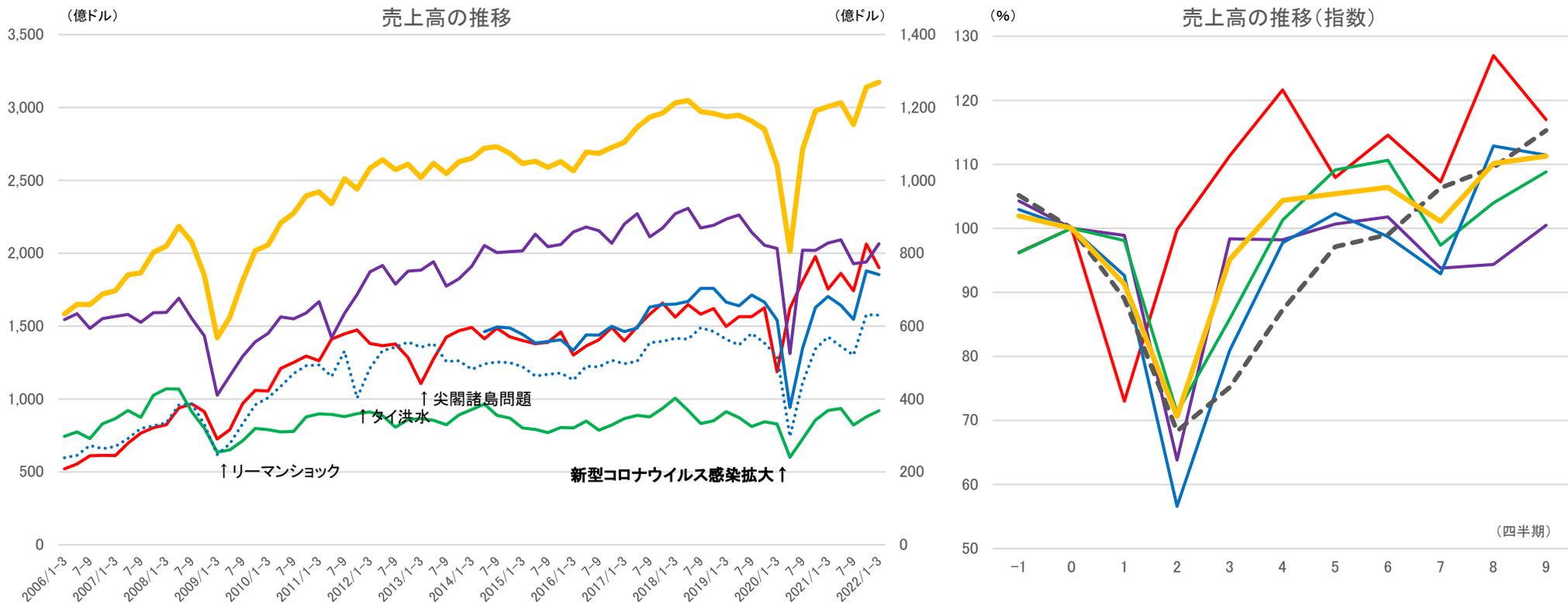
図7-1 製造業の国内・海外の設備投資額の推移



※ 国内・海外の設備投資額のいずれも後方4期移動平均。
 ※ 国内法人設備投資額：法人企業統計（財務省）

(補足) 海外現地法人における新型コロナウイルス感染拡大の影響

- 2022年1-3月期の売上高は、全地域合計で 3,173億ドル。
- コロナウイルス感染症の影響が現れる直前の2019年10-12月期を100とした売上高の水準は、2020年4-6月期を底に持ち直し、当期は 111.3となっている。



注: 売上高について、全地域合計は左目盛り、他は右目盛り。

注: 新型コロナウイルス感染:2019年10-12月期、リーマンショック:2008年7-9月期の売上高を100として指数化し、当該期を横軸の0時点としてプロット。

